

進路だより

3月、高等部3年生がそれぞれの進路に向けて羽ばたきました。
2学期後半から3学期に実施した進路に関する取り組みをお伝え
いたします。



高等部3年生の進路



12月に就職移行ケース会議を実施しました。卒業後企業就職
予定の生徒3名について関係機関（障害者職業センター、障害者
就業・生活支援センター、ハローワーク、学校、本人）で会議を
行い就職後の支援などについて会議を行いました。また、障害者
就業・生活支援センター登録を行い本校から3名の登録を完了し
ました。

【R6年度卒業生進路先及び生活の場一覧】

	進路種	進路先	所在地	仕事内容	生活の場
1	企業	エレナ川棚店	東彼杵郡	野菜の袋詰めなど	自宅
2	企業	長崎キャノン	東彼杵郡	製品管理、組立	自宅
3	B型	レインボー	佐世保市	花壇の除草など	自宅
4	B型	エフォール	東彼杵郡	配線組立	自宅
5	B型	チームわらびの里	佐世保市	農業、花壇の管理	自宅
6	B型	三彩の里	大村市	パン製造	入所
7	生活介護	潤心	佐世保市	余暇活動	入所
8	生活介護	そら	東彼杵郡	余暇活動	自宅
		てとて	佐世保市	余暇活動	自宅

高等部1、2年 現場実習

それぞれの進路の方向性等に合わせて実習を行い、一人一人が成果と課題を考えることがで
きました。実習先の感染症発生のために、一時的に実習を校内実習に切り替えたり降雪の日は実習
先によっては早めに帰宅させたりと、生徒も安全に行動でき無事実習を行うことができました。

例年実習報告会は全体で行いますが、今年度は日程の関係で学年単位で実施しましたので、報
告資料を廊下に掲示しました。



中学部3年 三者面談 保護者説明会 等

三者面談を実施し、本人と保護者の希望に応じた志望校を選択することができました。また、入学者選考検査のフローチャートを作成し、入学者選考検査までの流れを保護者に確認していただきました。12月に実施した入学者選考検査にかかる保護者説明会には、関係保護者全員出席していただき、受検までの日程や確認事項、願書の記入について共通理解を図ることができました。



【中学部3年生進路先】

祝

- ・川棚特別支援学校高等部：10名
- ・虹の原特別支援学校高等部就業サービス科：1名

進路先新規開拓と実習企業

生徒の希望や居住地にある企業を中心に進路開拓を引き続き行い、新規開拓企業での現場実習を行いました。

新規開拓企業	地域	仕事内容	その他、実習等
鈴木病院	東彼杵郡	介護補助	
ふよう長崎	長崎市、佐世保市	ベッドメイキング	後期現場実習（高1）で実施
東洋食品（花咲）広田店	佐世保市	惣菜調理	前期現場実習（高2）で実施
サカイ引越センター	佐世保市、長崎市	引越業務	後期現場実習（高2）で実施
ララコープ	佐世保市、長崎市	品出し、商品管理	
まさるフーズ	東彼杵郡波佐見町	品出し、調理等	後期現場実習（高3）で実施
富建	大村市	建築関係	
ナカガワ	大村市	揚玉	
後田木工所	諫早市	木工関係	

豊田進路指導主事より



令和7年度1学期に、進路希望調査を行います。ご家庭でも話題に出していただけたらと思います。

進路指導部では、次の4つの努力目標を掲げて、進路指導に取り組みました。

- ① 児童生徒の社会的・職業的自立に向けて、実習などを通して必要な基盤となる能力や態度を育てる。
- ② 保護者と職員の相互理解を図り、関係機関との連携を密にすることで、児童生徒の実態と希望に応じた、より適切な進路指導の充実を図る。
- ③ 進路に関する情報の収集、提供を行い、児童生徒や保護者の意識の高揚に努める。
- ④ 事業所訪問や企業訪問を積極的に行い、進路の新規開拓に努める。

次年度に向けて、進路指導部を含め、川棚特別支援学校は始動しています。令和7年度もご協力のほど、よろしく申し上げます。